

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	介護保険事業所指定・指導事業			会計	款	項目	大	小
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	介護支援課	08	01	01	02
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	早川 仁	01	01		

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	介護保険事業者及び地域包括支援センター	意図	地域包括支援センター及び地域密着型サービス事業所の適正かつ円滑な運営を図るため
事業内容	介護保険法に定められた地域包括支援センター及び地域密着型サービス運営協議会を組織し、地域包括支援センター及び地域密着型サービス事業所の適正かつ円滑な運営を図るための会議を開催する。 また、介護事業者が整備する施設及び設備に対して補助を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	流山医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護支援専門員、介護保険サービス提供事業者、高齢者団体等の代表から3年ごとに委員を委嘱し、会議を実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	会議の開催回数	5	5	6	
②	施設整備数	3	1	1	件	→→	整備事業所数
③	設備整備数	4	0	4	件	→→	整備事業所数
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・会議を開催することにより、地域包括支援センターや地域密着型サービス事業所に関する現状や課題など様々な議案の報告、意見を徴する場となっている。 ・地域包括支援センターの第三者評価事業を行った。 ・小規模介護施設4事業所（認知症グループホーム1事業所、小規模多機能型居宅介護3事業所）の消防設備（スプリンクラー、消防機関への通報装置、自動火災報知設備）の整備を実施した。 ・認知症グループホーム1事業所の開設準備に対して補助を行った。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		125,215,800	13,351,800	22,134,300			
事業費(b)(円)		121,427,800	9,762,800	18,640,800			
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		3,788,000	3,589,000	3,493,500			
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	運営協議会から評価委員を選出し、地域包括支援センターの第三者評価事業を新設し、運営に関し評価を実施し、その透明性を図っていく。	③取り組みの課題	第三者評価を年度後期に行ったことから、前年度事業の評価結果が今年度の事業計画に反映できなかった。
②今年度(H25)に実施した取り組み	評価委員による地域包括支援センターの第三者評価事業を行った。小規模介護施設の消防設備の整備を実施した。認知症グループホーム1事業所の開設準備に対して補助を行った。	④今後の改善計画	第三者評価の時期を見直し、年度前期に前年度の事業評価を行うことにより、評価結果を年度後期からの事業計画に反映できるようにする。